



秋市立小川小学校

# 小川っ子だより

第7号

平成30年9月4日

お・・思いやりのある子

が・・がんばり続ける子

わ・・わかる喜びを感じる子

## 2学期のスタートです！

44日間の長い夏休みも終わり、教室や運動場に子ども達の元気な声が帰ってきました。児童全員が無事に夏休みを過ごし、体調を崩して欠席した2人を除き、30人(4年生の森田さんが多磨小学校に転出のため年度当初より1名減)がそろって、2学期の始業式迎えることができ、本当にうれしく思います。



今年の夏は、猛暑日や熱帯夜が続き、例年以上に“暑さ”を肌で感じた夏休みとなりました。小川小学校のプール使用が中止になっても、自分の夏休みを充実すべく、“小川夏祭り”や“田万川夏祭り”の地域行事への参加はもちろんのこと、家庭での活動や夏休みの宿題等、自分だけのとおき活動や体験を通して、子ども達は、思い出と感想を自分の宝として、成長したことと思います。



この夏の様々な活動や経験は、きっと2学期以降の子ども達の“生きる力”となって、様々な場面でその力を発揮してくれるものと思います。このような素晴らしい成長が遂げられたことは、子ども一人ひとりが生活における自分の行動を考えたことはもちろんのこと、保護者や家族、地域の皆様の子どもの温かい声かけやご指導があったからこそと思います。本当にありがとうございました。

さて、2学期の始業式で、次のことを子ども達に話しました。

やればできる～“お” “が” “わ” で自分の自慢を一杯に。

一人ひとりが本気になって、学習と表現力育成に一生懸命に取り組む。そのために、“**やればできる**”を魔法の合言葉に、「**お**」「**が**」「**わ**」を日々やる。一つ目の**お**は「**思いやりのある子**」になってほしいと思います。そのためには、「友だちに優しく言う」「友だちを助ける」「元気にあいさつする」「友だちを誘って遊ぶ」等をめざしてほしい。二つ目の**が**は「**頑張り続ける子**」になってほしいと思います。そのためには、「運動で」「勉強で」「友だちのことで」「委員会や係活動で」「手伝いで」等をめざしてほしい。三つ目の**わ**は「**分かる喜びを感じる子**」になってほしいと思います。そのためには、「勉強が分かる」「発表する」「漢字が読める・書ける」「人に教えられる」「一輪車が上手になる」等をめざしてほしい。

上記の話は、1学期始業式、終業式、そして今回の2学期始業式と、一貫して言い続けていることです。12月の2学期終業式でも同じことを話して、子どもたちにできているかどうか確認したいと思っています。ご家庭でも、「おー「思いやりのある子」」「がー「頑張り続ける子」」「わー「分かる喜びを感じる子」」を合い言葉に、3つのことについて、時にご指導を、時にお子さんとコミュニケーションをとっていただきますよう、よろしく願いいたします。

2学期には、「運動会」や「地域探訪遠足」、「小川っ子祭り」、「トリムマラソン」など、学校でさらにチャレンジすることがたくさん待っています。夏休みの間に成長した子どもたちは、きっと生き生きと取り組み、大きな成果を上げてさらに成長することでしょう。楽しみにしています。残暑も厳しく、体調を崩しやすい時期でもありますので、ご家庭でも体調管理についてはご配慮ください。

## **夏休み作品展並びに自由参観について …9月5日(水)～7日(金)ランチルームに展示しています。**

夏休みに取り組んだ工作や科学研究等をした作品を展示しています。子ども達が、がんばって作った作品をどうぞご覧になってください。また、製作に当たっては、保護者や家族の皆様の協力もあったのではないかと思います。感謝申し上げます。なお、期間中は、「自由参観」にもなっていますので、ご来校の際は、授業もご覧になってください。

## **運動会の練習が始まりました。…「輝～一人ひとりがヒーローだ！～」**



9月3日の始業式の日から早速運動会の練習が始まりました。2校時には運動場で一輪車練習。

3校時には体育館で結団式。その結団式では、白組団長の 右田 朔也 君が「応援することを楽しみながらやっていくぞー。」と白組に訴えると、「おっー！」と大きな声が白組の子ども達から返ってきました。今度は、赤組団長の 澄川 夢子 さんが「今年こそ、赤組が優勝できるよ頑張るぞー。」と赤組に訴えると、「おっー！」と白組の声に負けにくい大きな声が赤組の子ども達から返ってきました。団長の掛け声に応じる子ども達の声が体育館に響き渡りました。この子ども達の真剣な取り組みに、私自身鳥肌が立ちました。とってもうれしく、小川小の子ども達の姿に感動しました。



子ども達は、地域の方々や保護者の皆様に小学生が一生懸命がんばっている姿を見ていただき、小川地域に元気を発信できるよう、頑張り抜くことを誓いました。

## **全校登校日…「ありがとうございました。おかげで、とてもきれいになりました。」**



8月19日(日)は、2回目の全校登校日でした。子ども達は通常通り登校し、花壇を中心に草取りをしました。その後、運動会に向けて一輪車や団七踊りの練習も行いました。保護者の皆様には、環境整備作業にご来校いただきありがとうございました。また、小川婦人会の皆様



や社会福祉協議会の皆様にもご協力いただき、うっそうとしていた校舎周辺がすっきりし、とてもきれいになりました。美しい環境の中で2学期を迎えることができました。「ありがとうございました。」

運動会当日(9月16日)は、お礼の気持ちも込めて、子ども達が力一杯演技する姿をお見せできるよう、これからの練習に取り組んで参ります。ご近所の方をお誘いの上、「保小合同秋季大運動会～輝～一人ひとりがヒーローだ！～を、ご観覧いただきますよう、お願い申し上げます。

## **第4回学校運営協議会…「子ども達の豊かな成長に向けて」**

8月29日(水)14時から、第4回学校運営協議会を開催いたしました。

今回は、本校教職員との合同研修会を兼ねて、地域・保護者の代表(運営協議会委員)と教職員が『児童には確かな学力・豊かな表現力を一自慢』『職員には協働体制で学級・保健室・事務経営と分掌遂行能力を一誇り』『地域には情報発信と教育活動の参観と参加を一信頼』の目標達成に向けた本年度の取組について【熟議】を行うことで、より良い教育活動の展開の有り様を、考えました。



「学校の取組のよいところ」については、「学校と保護者・地域とのより良い関係」「子どもの個性を活かしながら活躍できる場の設定」等がありました。「学校の取組に対する意見や改善策」については、「自分の思いを書いたり、言ったりできるよう、豊かな表現力の育成」「暑すぎる9月の運動会の開催を、5月の開催」等がありました。

「地域として支援できること」については、「環境整備作業への手伝い」「伝統行事や昔遊びなどの指導の継続」等がありました。学校だけではなかなか出にくい意見も、学校運営協議会委員の方と教職員とが話し合うことで、価値ある多くの意見が出て、参加者みんなで共有することが出来ました。今後も、地域・家庭・学校が連携して子どもたちを育てていきたいと思ひます。

## **「お 知 ら せ」**

平成30年6月28日から7月8日にかけて、台風7号および梅雨前線等の影響による集中豪雨により被害を受けた西日本の地域に対して、育友会より1万円を見舞金として送ることにしました。